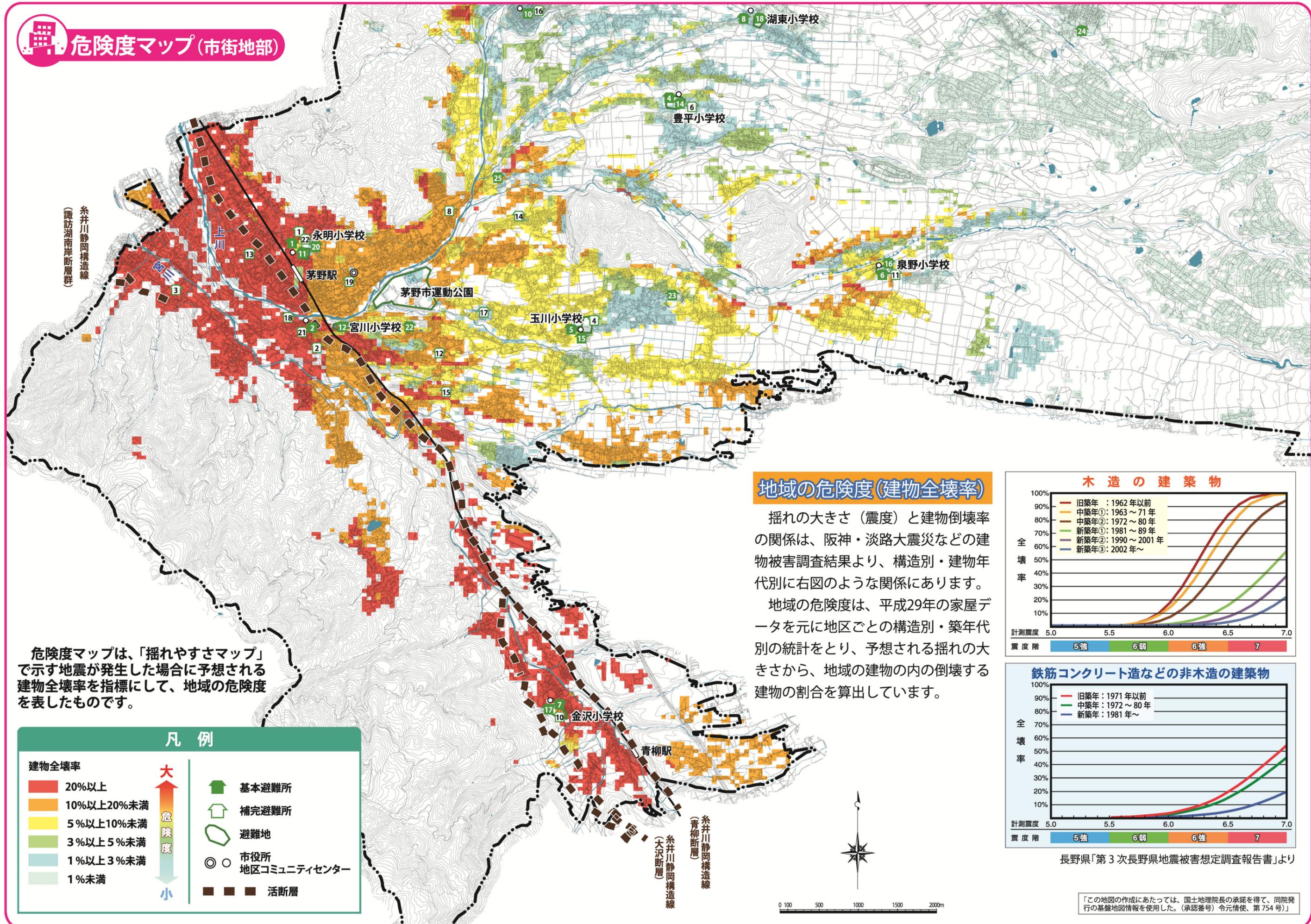


危険度マップ(市街地部)



危険度マップは、「揺れやすさマップ」で示す地震が発生した場合に予想される建物全壊率を指標にして、地域の危険度を表したものです。

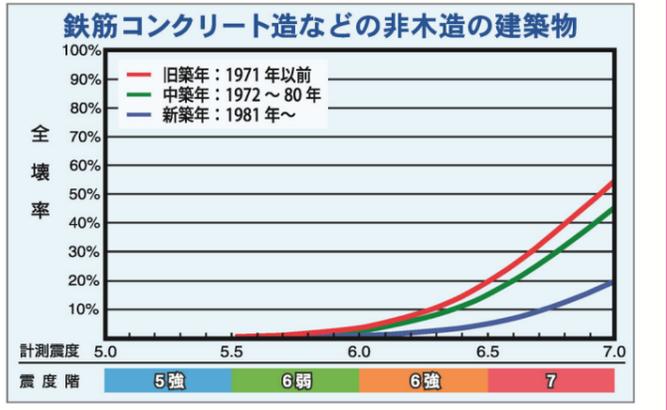
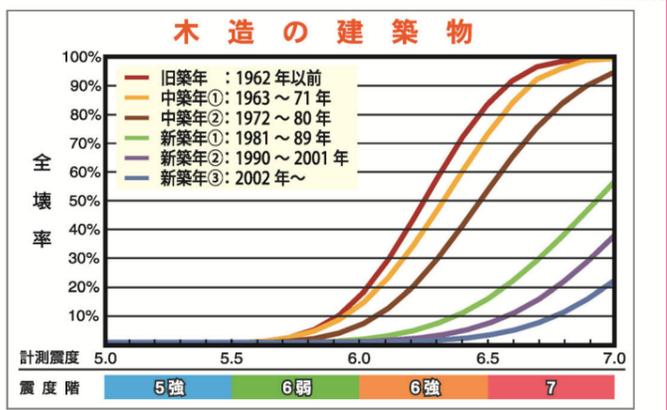
凡例

建物全壊率		危険度	避難所	
20%以上	大		基本避難所	市役所
10%以上20%未満			補完避難所	地区コミュニティセンター
5%以上10%未満			避難地	活断層
3%以上5%未満			1%以上3%未満	1%未満
1%以上3%未満			1%未満	1%未満
1%未満	小			

地域の危険度(建物全壊率)

揺れの大きさ(震度)と建物倒壊率の関係は、阪神・淡路大震災などの建物被害調査結果より、構造別・建物年代別に右図のような関係にあります。

地域の危険度は、平成29年の家屋データを元に地区ごとの構造別・築年代別の統計をとり、予想される揺れの大きさから、地域の建物の内の倒壊する建物の割合を算出しています。



長野県「第3次長野県地震被害想定調査報告書」より

「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承諾を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号) 令元情使、第754号)」